

臨床検査マスターについて

1. 臨床検査マスター まとめ表について

まとめ表には、JLAC10 の要素コード（分析物・識別・材料・測定法・結果識別（共通/固有））の組合せにより例示した 15 桁の検査依頼項目（「臨床検査マスター 15 桁コード表」）と、17 桁の検査結果項目（「臨床検査マスター 17 桁コード表」）があり、日本臨床検査医学会より公開されている JLAC10「運用コード表」が元になっている。

＜日本臨床検査医学会ホームページ＞

日本臨床検査医学会
Japanese Society of Laboratory Medicine

事業内容 学術集会・各支部会 機関誌・学会刊行物 学会賞・学術推進プロジェクト 各種委員会 認定制度 会員手続き その他の情報

TOP > 機関誌・学会刊行物 > 臨床検査項目分類コード

機関誌・学会刊行物

- 機関誌「臨床病理」
- 臨床検査項目分類コード
- 臨床検査のガイドライン

サイト内検索

検索

powered by Yahoo! JAPAN

事務局

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町2-2
Uビル2F [地図](#)

TEL:03-3295-0351
FAX:03-3295-0352
E-mail: office@jslm.org

臨床検査項目分類コード

2012年5月28日付 JLAC最新版(ver.10.a24)の内容および一覧変更を以下に掲載いたします。

JLAC10 コード表

Title	Form	File	最新版最終更新日
下記1～5の一括ファイル	zip形式 圧縮ファイル	1205jlac_all.zip	2012/05/28 NEW
1.分析物コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	1205jlac1.zip	2012/05/28 NEW
2.識別コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	1205jlac2.zip	2012/05/28 NEW
3.材料コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	1106jlac3.zip	2011/06/16
4.測定法コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	1204jlac4.zip	2012/04/11
5-1.結果識別汎用コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	0305jlac5-1.zip	2003/05/26
5-2.結果識別固有コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	1205jlac5-2.zip	2012/05/28 NEW
運用コード表 (Microsoft Excelファイル)	zip形式 圧縮ファイル	060919jlacnyou.zip	2006/09/19

zip形式の圧縮ファイルを使用するに、Lhacaなどの解凍ソフトが必要です。

5,622 件の検査項目（15 桁コード）が掲載されている

2006 年 9 月 19 日以降更新されていない

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
ID	運用コード	15桁コード表示	分析	識	材	測定	分析物名	識別名	材料名	測定方法名①		測定方法名②
1	100010	1A0060000001920	1A006	0000	001	920	色調[尿]		尿(含むその他)	その他		
2	100020	1A0070000001920	1A007	0000	001	920	混濁[尿]		尿(含むその他)	その他		
3	100030	1A0100000001901	1A010	0000	001	901	蛋白定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
4	100040	1A0150000001271	1A015	0000	001	271	蛋白定量[尿]		尿(含むその他)	可視吸光度法		
5	100050	1A0150000004271	1A015	0000	004	271	蛋白定量[尿]		蓄尿	可視吸光度法		
6	100060	1A0200000001901	1A020	0000	001	901	糖定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
7	100070	1A0250000001272	1A025	0000	001	272	糖定量[尿]		尿(含むその他)	紫外吸光度法(UV)		
8	100080	1A0250000004272	1A025	0000	004	272	糖定量[尿]		蓄尿	紫外吸光度法(UV)		
9	100090	1A0300000001903	1A030	0000	001	903	比重[尿]		尿(含むその他)	屈折計法		
10	100100	1A0350000001901	1A035	0000	001	901	pH[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
11	100110	1A0400000001901	1A040	0000	001	901	ウロビリノーゲン定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
12	100120	1A0500000001901	1A050	0000	001	901	ウロビルン定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
13	100130	1A0550000001901	1A055	0000	001	901	ビリルビン定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
14	100140	1A0600000001901	1A060	0000	001	901	ケトン体定性[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
15	100150	1A0750000001901	1A075	0000	001	901	白血球検査(試験紙)[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
16	100160	1A0850000001901	1A085	0000	001	901	食塩検査[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
17	100170	1A1000000001901	1A100	0000	001	901	潜血反応[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
18	100180	1A1050000001920	1A105	0000	001	920	沈渣[尿]		尿(含むその他)	その他		
19	100190	1A1100000001920	1A110	0000	001	920	Bence Jones蛋白定性[尿]		尿(含むその他)	その他		
20	100200	1A1150000001901	1A115	0000	001	901	フェニルケトン体[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
21	100210	1A1200000001271	1A120	0000	001	271	ヘモジチン[尿]		尿(含むその他)	可視吸光度法		
22	100220	1A1250000001901	1A125	0000	001	901	インジカン反応[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む
23	100230	1A1300000001901	1A130	0000	001	901	ジアソ反応[尿]		尿(含むその他)	化学発色法		試験紙法を含む

2. 臨床検査マスター 15 桁コード表について

日本臨床検査医学会が公開している「運用コード表」に掲載されている検査項目に対して、診療行為コードの対応付けを行ったものを、「臨床検査マスター15桁コード表」として公開した（2003年初め頃）。

<運用コード表（日本臨床検査医学会）>

ID	運用コード	15桁表示	分析物コード	識別コード	材料コード	測定法コード	分析物名	識別名	材料名	測定法名①	測定法③
----	-------	-------	--------	-------	-------	--------	------	-----	-----	-------	------

対応付け



診療行為コード（医科診療行為マスター）
厚生労働省保健局診療報酬情報提供サービス

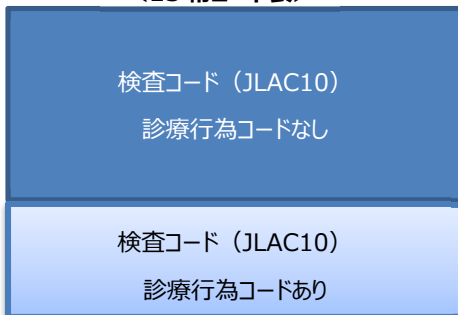
臨床検査マスター15桁コード表

変更区分	★ 管理番号	検査コード（初期設定）	検査コード（自動生成）	分析物コード	識別コード	材料コード	測定法コード	分析物名	識別名	材料名	測定法名	★ 測定法名2	★ 測定法（備考）	★ 標準検査名称	★ 標準検査略称	診療行為コード	診療行為名称	点数	章	区分番号	項番	更新年月日	保険外フラグ	★ 備考
------	-----------	-------------	-------------	--------	-------	-------	--------	------	-----	-----	------	------------	--------------	-------------	-------------	---------	--------	----	---	------	----	-------	--------	---------

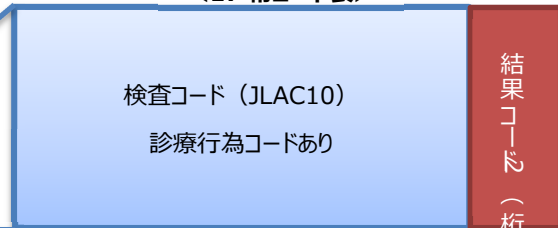
3. 臨床検査マスター17桁コード表について

15桁コード表の中から、診療行為コードの対応付けができた検査コードを抜き出して、結果識別コード（2桁）を付加したものを「臨床検査マスター17桁コード表」として公開した（2008年_臨床検査マスター-Ver2.00）。

<15桁コード表>



<17桁コード表>



臨床検査マスター17桁コード表

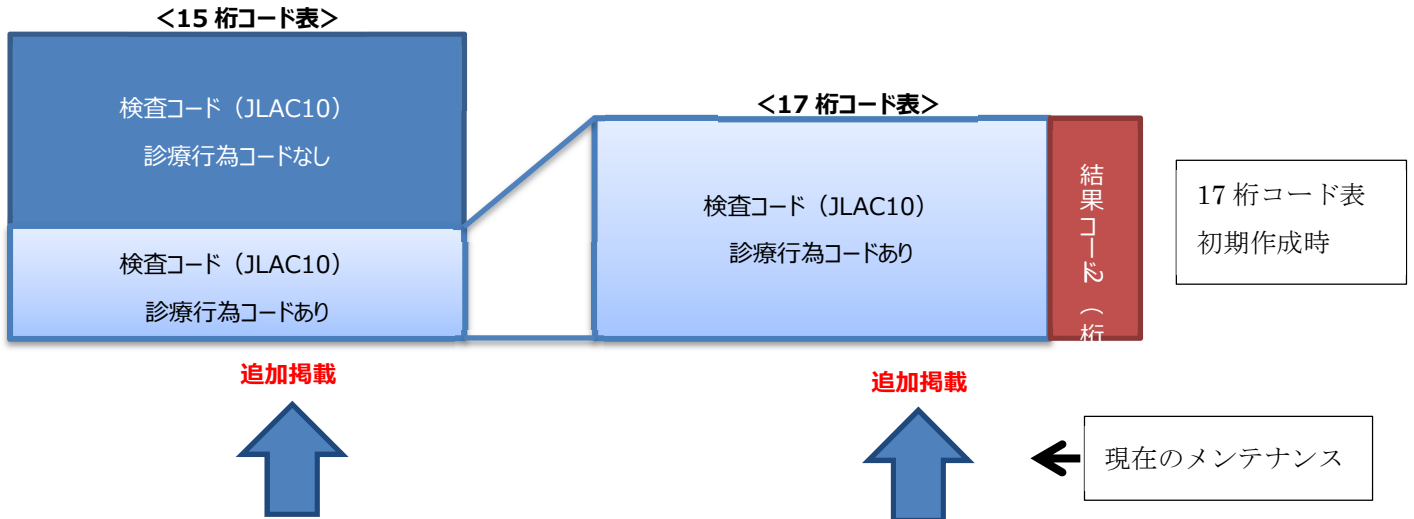
変更区分	JLAC10コード	15桁表示（初期設定）	17桁表示（自動生成）	★ 分析物コード	★ 識別コード	★ 材料コード	★ 測定法コード	★ 分析物名	★ 識別名	★ 材料名	★ 測定法名	★ 結果識別（固有）コード	★ 結果識別（固有）コード	★ 結果識別（共通）コード	★ 結果識別（固有）コード	★ 標準検査名称	★ 参考結果識別コード	参考単位	保険内	診療行為コード	★ 診療行為名称1	★ 診療行為名称2	点数	章	区分番号	項番	更新年月日
------	-----------	-------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	-----------	----------	----------	-----------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	----------------	------	-----	---------	--------------	--------------	----	---	------	----	-------

注) 黄：臨床検査マスター独自項目（MEDISにより追加した項目） / 橙：JLAC10要素コードより / 緑：医科診療行為マスターより

★：15桁コード表と17桁コード表の差異

4. メンテナンス (更新) 作業について

日本臨床検査医学会では、新規保険収載/医学会 (例：日本糖尿病学会) / 検査センターなどからの要望などを取りまとめて、検査項目コード委員会において審議を行っており、そこで採択された (新設された) JLAC10 コードを、臨床検査マスター (15 桁コード表・17 桁コード表) に追加している。



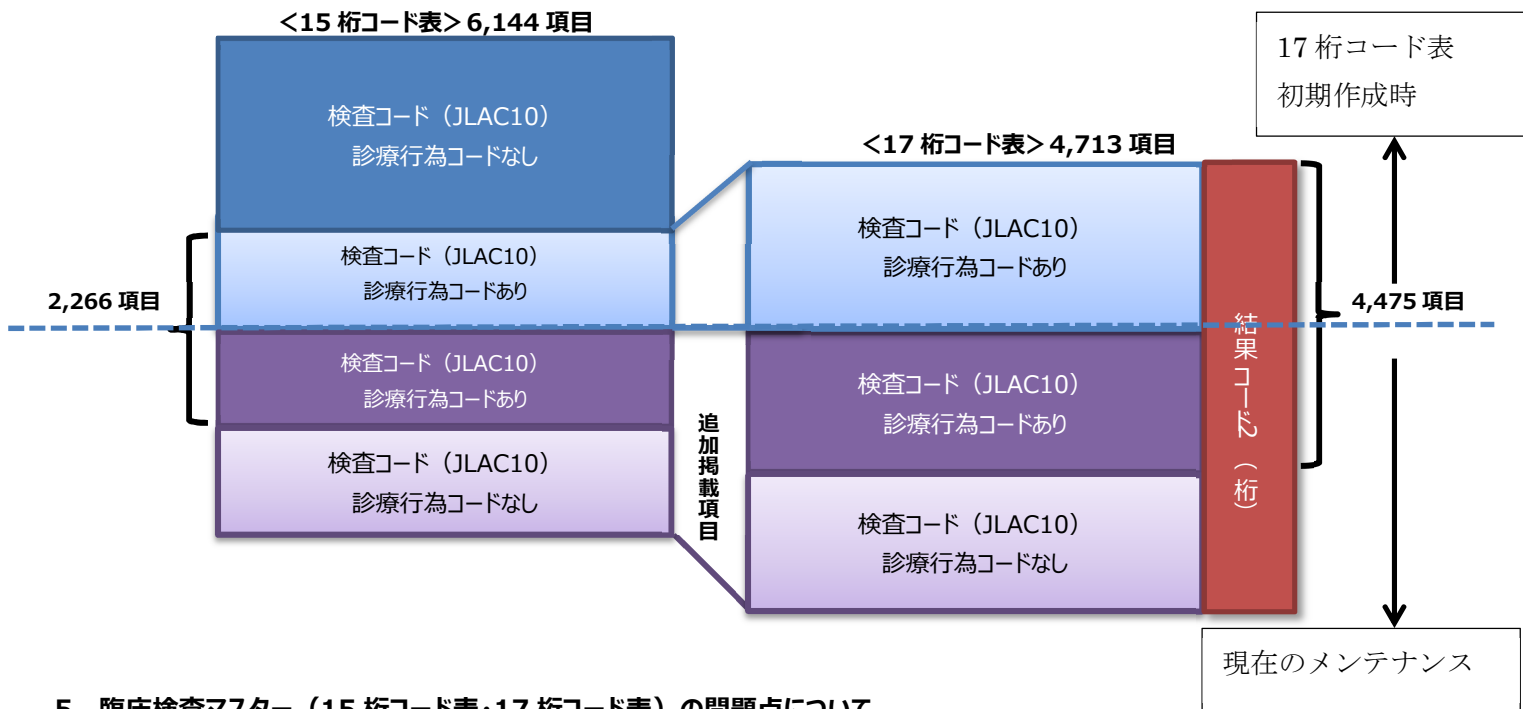
検査項目コード委員会 (日本臨床検査医学会) にて採択されたコード

臨床検査項目分類コード(JLAC10)新設(分析物)					2012.05
項目名	新設区分	新設コード	新設名称	新設名称(英名)	17桁コード例
1 ITPA遺伝子	分析物	8C934	ITPA遺伝子	inosine triphosphate pyrophosphatase gene	8C934 9956 019 899 49
2 HTT 遺伝子	分析物	8C833	HTT 遺伝子	huntingtin gene	8C833 9901 019 848 49
3 AR遺伝子	分析物	8C834	AR遺伝子	androgen receptor gene	8C834 9901 019 848 49
4 抗アアホリン4抗体	分析物	5G821	抗アアホリン4抗体	anti aquaporin 4 antibody	5G821 0000 023 023 33
5 CCR4蛋白	分析物	5D596	CCR4蛋白	c-c chemokine receptor	5D586 0000 019 662 02
6 標準体重	分析物	9N012	標準体重	standard body weight	9N012 0000 099 919 01
7 体脂肪率	分析物	9N013	体脂肪率	percent of body fat	9N013 0000 099 264 01
8 大腸内視鏡検査	分析物	9N267	大腸内視鏡検査	colonoscopy	9N267 1607 000 000 11 9N267 1608 000 000 49

- ・臨床検査マスター 15 桁コード表 ⇒ 17 桁コード例を 15 桁にして追加掲載する。
- ・臨床検査マスター 17 桁コード表 ⇒ 17 桁コード例を追加掲載する。

※この時、診療行為コードとの対応付けを行う。不明な場合は、日本臨床検査医学会に問い合わせを行っている。

追加掲載している項目は、保険収載の有無にかかわらず、日本臨床検査医学会から示されたコード例を掲載している。
各表の掲載項目件数は以下の通り。



5. 臨床検査マスター（15桁コード表・17桁コード表）の問題点について

臨床検査マスターの各コード表の件数の詳細は以下の通り。

	全体件数	診療行為コードあり	診療行為コードなし
15桁コード表	6,144	2,266	3,878
17桁コード表	4,713	4,475	238
【参考】JLAC10 運用コード表	5,622	----	----

① JLAC10 運用コード表と臨床検査マスターは、似て非なるコード表であるが、その違いがユーザーにとってわかりにくく、混乱を招く。

	15桁コード表	17桁コード表	運用コード表
最終更新日	2012/5/29	2012/5/29	2006/9/19
診療行為コードとの対応付け	あり	あり	なし
JLAC10 結果識別コード	なし	あり	なし

② 15桁コード表を元に、17桁コード表を作成する際に、保険対象外の検査を除外したため、15桁表にあって17桁表にないコードがある（3,716件）。また、保険対象の検査であっても、15桁コード表にあって、17桁コード表にないコードも存在（90件）しており、両表の統一性がない。

③ 15桁コード表の「管理番号」は、JLAC10 運用コード表の「運用コード」とMEDISが独自に追加したコード（9から始まる）があるが、追加掲載した検査コードには、管理番号が振られていないため意味がなく、その必要性も不明。

④ 15桁コード表と17桁コード表では、提供フォーマットが異なっている。（フォーマットの詳細はP.2に記載）

⑤ 両表には、「標準検査名称」の項目があるが、ほとんど入力されていない。

⑥ JLAC10 コードと診療行為コードとの対応付けの検証が難しい。

JLAC10	分析物	識別	材料	測定法	結果	診療行為コード	診療行為名称
1A010 0000 001 901 11	蛋白定性[尿]	--	尿(含むその他)	化学発色法	判定	160000310	尿一般
1A015 0000 001 271 01	蛋白定量[尿]	--	尿(含むその他)	可視吸光光度法	定量値	160000410	尿蛋白
1A015 0000 004 271 01	蛋白定量[尿]	--	蓄尿	可視吸光光度法	定量値	160000410	尿蛋白
1A020 0000 001 901 11	糖定性[尿]	--	尿(含むその他)	化学発色法	判定	160000310	尿一般

JLAC10 の各要素の名称と診療行為名称は一致していないため、素人判断では限界がある。

6. 臨床検査マスター（15桁コード表・17桁コード表）に対するMEDIS-DCの考え方について

臨床検査マスターでは、以下の原則を推進したいと考えている。

正確性	・JLAC10 と診療行為コードが正しく対応付けられていること
網羅性	・ユーザーが必要とするコードが掲載されていること
迅速性	・新規保険収載された検査コードを迅速に更新すること

・正確性について

問題点⑥で述べたとおり、JLAC10 コードと診療行為コードとの対応付け作業は、診療行為名称が完全一致ではないため、手作業によるメンテナンスを行っている。特に、診療報酬改定時のメンテナンスは作業量も増大し、かつ専門的な知識が乏しいことから、正確性が担保されていない。したがって、本 WG の中で協力体制を構築していきたい。

・網羅性について

臨床検査マスターに、頻用検査項目（300～500 項目）だけを掲載することは、網羅性が担保されない。

現在、15 桁コード表では、約 6,000 項目のコードが掲載されており、頻用検査項目以外のものについて、どこまで掲載するのかについて検討が必要と考える。

・迅速性について

現在は、新規保険収載の JLAC10 コードを公開するまで、約 1 ヶ月近いタイムラグが生じており、迅速性が担保されていない。

これについては、運用体制 WG において、迅速な公開を可能とする体制を構築していきたい。

・正確性、網羅性、迅速性を確保するために、負担の少ないメンテナンス体制を構築したい。